

ザーコリカプセルについて

□ ザーコリカプセル (Xalkori capsules)

商品名： ザーコリカプセル 200mg, 250mg

成分名： クリゾチニブ (Crizotinib)



□ ザーコリの内服開始にあたって

ザーコリは、抗がん剤です。

今後服用を継続していく上で、この薬で出やすい副作用を理解しておくことは非常に大切です。

薬のことをよく理解し、上手に付き合ってください。

何か異常を感じた際は我慢したり、ご自分の判断で中止したりせず、必ず医師・薬剤師にご相談ください。

□ がん細胞に対するザーコリのはたらき

がん細胞は、体内でがん細胞に対し増殖を促す信号が伝達され続けることで増えていくといわれています。

ザーコリは、その信号の伝達に関わる異常なタンパク質 (ALK 融合タンパク質) に作用し、がんの増殖を抑える働きがあります。

□ 服用上の注意

- ・ 毎日大体同じ時刻に内服してください (医師の指示通り)。
- ・ 飲み忘れた場合はその分はとばし、次回 1 回分を内服してください。決して 2 回分を一度に飲まないでください。

□ 副作用とその対策

副作用は恐れるのではなく、理解を深めうまくコントロールすることが大切です！

頻度は低いですが、特に注意が必要なもの

【 間質性肺炎 】

かぜのような症状 (息切れ、呼吸がしにくい、咳、発熱) が現れたときには急性肺障害、間質性肺炎の可能性がります。生命に関わる副作用なので、異常を感じたら放置せず、速やかに連絡・受診をしてください。

【 肝機能障害 】

薬を内服していくうちに肝臓の機能に異常がみられることがあります。

しかし、白目や皮膚が黄色くなるなど、肝機能異常の症状が表れるのはかなり状態が悪化してからです。

異常の早期発見をするため、定期的に採血を行い肝機能のチェックを行います。

比較の出やすいもの

症状が出たら、主治医に伝えてください。

【 吐き気 】

吐き気が出ることがあります。吐き気がつらい場合は吐き気止めを飲むなどの対応を検討します。

【 下痢 】

飲み始めて比較的早い時期 (1 週間くらい) から出やすい副作用です。

下痢の症状が続く場合は、水分を多めにとって脱水を防ぎましょう。

症状によっては下痢止めを内服する場合があります。

【 便秘 】

便秘になることがあるとも言われています。緩下剤を飲むことで対処可能な場合が多いので、医師にご相談ください。

【 視覚障害 】

ものが二重に見える、霞んで見える、光の残像が見えるなどといった視覚障害が出ることがあります。

ザーコリ服用中は症状が持続することがあります。日常生活に支障が出る場合は、医師にご相談ください。

その他

むくみ、食欲不振、倦怠感 など

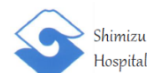
□ 保管上の注意

- ・ 他の人が誤って飲むことがないように、注意してください。

ご不明な点につきましては御気軽にお尋ねください。わたしたちがサポートします。

静岡市立清水病院 薬剤部 電話番号 054 - 336 - 1111 (代表)

《 医療機関の方々へ がん薬物療法に関するご説明・同意取得済みです 》



Shimizu
Hospital